

## 令和2年度 第2回 三原市地域公共交通活性化協議会 会議概要

日 時：令和2年12月15日（水） 14：00～15：30

場 所：三原市役所 3階 会議室

出席者：17名（4名）

内 容：

### 1. 開催あいさつ

### 2. 報告事項

(1)令和2年度（4月～10月）地域コミュニティ交通の利用状況について

[事務局から資料1により報告]

(2)久井地域への乗合タクシー導入に係る検討状況について

[事務局から資料2により報告]

[質疑応答]

各委員：久井町から世羅町に向けて中国バスが路線バスを運行しているが、路線バスへの影響は検討されているか。

事務局：アンケート結果を見ると、久井町住民には世羅へ行く方が多い。そのため、中国バスが運行する世羅方面への路線バスに接続できるようなダイヤを計画することで、路線バスの利用も増えるような形になれば良いと考えている。

(3)フェリー航路の再編について

[事務局から資料3により報告]

議 長：佐木島が離島により、航路の確保というのは非常に重要であり、今後とも更に努力を重ねていきたいということである。

各委員：再編はいつ頃から実施されるのか。時期は決まっていないのか。

事務局：向田港は少し水深の浅い所があり、浚渫をしなければならない。完成時期は未定であるが、港に関しては広島県が管理しており、航路事業者も出来るだけ早くしたいということで、市としても県に要望している。そのため、まだ具体的な時期については言えないが、工事には時間がかかると考えている。

### 3. 協議事項

(1)地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価（案）について

[事務局から資料4により報告]

議 長：ご意見など無いようであれば、ただ今の報告に基づいて、事務局から中国運輸局に提出する。細かい修正等があれば事務局に一任するという事で取りまとめさせていただきます。

(2)三原市公共交通マップの作成について

[事務局から資料5により報告]

各委員：パスピーに関する掲載部分について、現在は10カードといってスイカ等も利用できるようになっている。示し方を含めて、パスピーについては運営協議会と調整さ

せていただきたいがどうか。

事務局：お願いしたい。

#### 4. その他

三原市議会 厚生文教委員会 政策提言について

[事務局から「三原市の地域公共交通～市北部の中山間地域における交通弱者の移動手段の確保について～」により報告]

[質疑応答]

議長：公共交通の問題は中山間地域だけではないが、特に中山間地域は高齢化が非常に進んでいる。高齢化、少子化等諸問題を解決していくための一つの手立てとして、交通を考えていくべきであり、その交通はデマンド型タクシーを活用すれば地域の為に役立つのではないかと、という意見である。皆さんの中で気になる点があればお聞かせ願いたい。

各委員：高坂町としても中山間事業に取り組んでいる。地域交通のことだけでは中々前に進まない。空き家バンクに市・町外から人を呼ぶといったことも必要である。

高齢者がたくさんおられ、今は家族の者が何らかの形で本郷へ病院や買物に連れて行っているが、身体の不自由な方も含めて、移動の問題が重要視されている。

高坂町においては小学校が閉校になり、公共的なものが無くなっている。病院も小売店も無く、生活が難しくなってきたが、佛通寺の紅葉まつりのみ賑やかであり、11月中頃になると佛通寺付近が混雑し、極端な人出の差がある。

私も町内会役員として活動しているが、町内会と中山間の組織、自主防災組織、民生委員さんと一緒に市役所の方に勉強会を開いていただいている。

本郷町で乗合タクシーを導入され、その後に八幡でも導入された。しかし、利用が少し下がったという報告を聞くと、高坂町で立ち上げてもすぐに潰れるのではないかと心配事も町内会の会議では出ている。人口や生活実態が本郷とは違うので、そういったことも考慮しなければならない。

動けない、活動が出来ないような方をどのように支えていくのか。今は方法を模索しているところであり、地域交通の部会を作り、1軒ずつ家を周ってご意見を聞いている状況である。

議長：市議会の厚生文教委員会での政策提言や、委員の言われたような実態を踏まえて、三原市において公共交通が進んでいくような議論が出来れば素晴らしいと考える。皆様にはまたこの協議会でもご検討いただきたい。

各委員：今年の1月の終わり頃より新型コロナウイルス感染症の流行が始まったが、当社では路線バスにおいてこういった対策をしているのかをお話させていただく。

乗務員については毎朝出勤すると体温を計測し、事務所の者とはなるべく接触しないようにビニールカーテンを設置している。食事の際も衝立をしている。

バスの車内においては運転席にビニールのカーテンを設置して、なるべく運転手とお客様が濃厚接触とならないように対策している。運転席の後ろと、出口側の一番先頭の椅子には空間をとるために今は利用を控えていただいている。

車内の換気も行っている。バスメーカーの計測値であるが、貸し切りバス、高速バスについては5分で中の空気が入れ替わる。路線バスは前と後ろに換気扇が付いているので約3分で換気出来る。また路線バスは前と後ろに扉があるので開閉で更

に効率よく換気出来るシステムになっている。

皆様にはバスをご利用の際にはマスクを利用いただきたい。また、大声で喋らない、物を触った後に顔等に触れない、手洗い・うがいで極力感染しないように心がけていただくことが一番大事かと思う。バスの利用が落ちているので、ぜひ安心してご利用いただきたい。

議 長：これにて令和2年度 第2回 三原市地域公共交通活性化協議会を終了する。

政策提言をきちんと我々協議会も受け止めて、真剣に議論していくということによってよろしくお願いしたい。

## 5. 閉会